

## 学校教育目標

夢をもち 心身ともにたくましい 感性豊かな笠利の子の育成

### 校訓

はら 好 明  
つつ 学 朗

### 【学校経営の基調】

- 創立 148 年の伝統の自覚
- 信頼と愛情に満ちた学級・学校づくり
- 調和と統一のとれた教育活動  
(職員集団の英知を結集した取組)

### めざす学校像

学ぶ喜びを実感させる学校  
あいさつや歌声が響く学校  
環境が整備された美しい学校  
保護者や地域に信頼される学校

### めざす子ども像

か 感動する 心豊かな子  
さ り 最後まで やりぬく子  
の 理解し 広げ深める子  
子 望みに向かい 挑戦する子  
心 を 合わせ 共に歩む子

### めざす教師像

子供を伸ばすことに喜びを感じる教師  
健康で課題達成に協働する教師  
子供・保護者・地域に信頼される教師

### キャッチフレーズ

花と鳥唄につつまれて夢をはぐくむ笠利校

### シンボルツリー

「きよら島の木：ビヨウタコノキ」(美葉蛸の木)  
いつも優しさの葉をひろげ、力強く大地に根を張り、  
成長する姿に「生きる力」を感じる。

### 一校一改善

まとめを見据えた全集中の導入

### 一事徹底

時間の意識 授業(チャイム着席・黙想)

集会(無言整列・チャイム前完了)

### 一校一運動

縄跳び

チャレンジかごしまの実施

### 重点教育課題

#### 1 確かな学力の向上 (各種検査平均達成)

- 全員注目させ、心をつかむ導入
- 基礎学力の定着(単元テスト平均7.5割以上)
- 一斉指導から学習者主体授業への発展
- 宿題から家庭学習へ成長させる指導  
低学年読み・書き、中・高学年家庭自主学习

#### 2 豊かな人間性の育成

- 人権同和教育・心に届く生徒指導・道徳教育の推進
- 時間厳守・明るいあいさつ・元気な歌声
- 教児共に行う環境美化・緑化活動の充実

#### 3 健やかな心と体の育成

- むし歯予防意識向上(治療率70%・フッ化物洗口)
- 体力・気力の向上(自主的体力強化)  
(教科体育の充実・成長の認識化)
- 命を守る教育 感染症予防・安全指導

### 特色ある教育活動

#### 1 読書活動の推進 (年間一人 100 冊以上)

- 読書による能力開発の理解
- 様々な読みの実践による読書意欲向上
- 読み聞かせグループとの連携

#### 2 郷土教育の充実

- 八月踊り・島唄・島口の継承
- 郷土学習の充実(歴史・自然)
- 地域人材活用の充実(年3回以上実施)

#### 3 各種団体との連携強化

- ジョイントプランの推進(笠利中・佐仁小)
- 関係機関との連携(幼小、SC、SSW)
- 評議員会・青少協・区長会等との連携

### 人権同和教育を柱に

- ・ 一人一人が大切にされる授業
- ・ 互いの良さや可能性を認め合える仲間
- ・ 互いの良さや可能性を發揮できる取組
- ・ 安心して過ごせる学校・教室

### 《社会の情勢》

- ・ 多様化する価値観への対応
- ・ いじめ・不登校等への対応
- ・ 急速に進む情報化・国際化への対応 等

### 《家庭・地域との連携》

- ・ PTA活動の活性化
- ・ 地域の伝統を取り入れた学校教育活動
- ・ 「創立150周年記念事業委員会設置」に向けての取組
- ・ 地域と共に歩む学校づくり

### 《資質向上・業務改善》

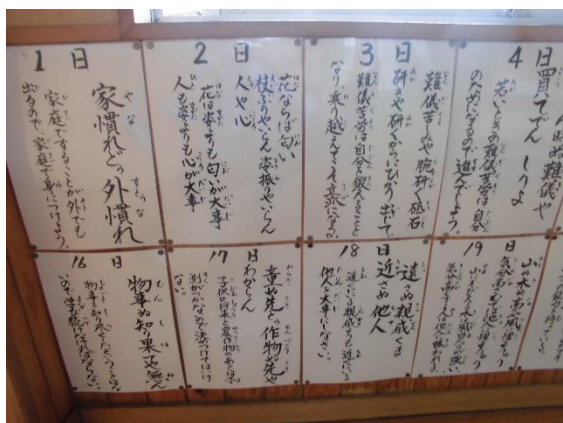
- ・ テーマ研修と普段授業の一致
- ・ 1 Action, 1 Try による業務効率化(職員の健康・安全確保と子供とふれあう時間の捻出)

### 1 校訓についての校長の考え理解を持つ

本校の校訓「はつらつ・好学・明朗」を元にして学校教育目標に迫りたいと考えた。一度に3つの言葉を並べて説明するよりも、1年をかけてでも一つ一つ納得させながら目標に迫りたい。そのために、3つの言葉に迫るにはどうしたらよいか校長の理解を教師、保護者、児童に理解させる必要がある。そこで、1年のスタートを切るにあたり、1学期の目標を「準備」という全学年に分かりやすい言葉で一つ提案した。また、保護者・地域に対しても「はつらつ」にどう向かっていくか学校の考えを書いて示した。

### 2 郷土教育の充実

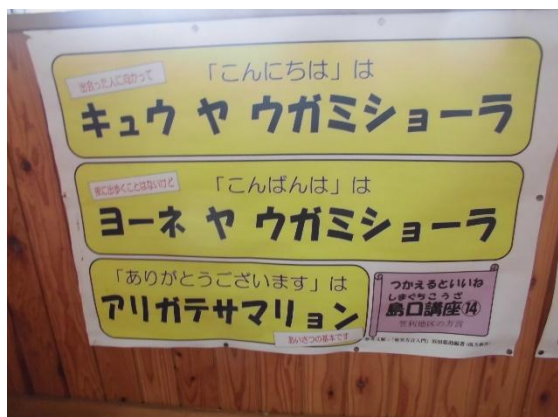
校内に笠利町の方言を島口講座と題して掲示してある。



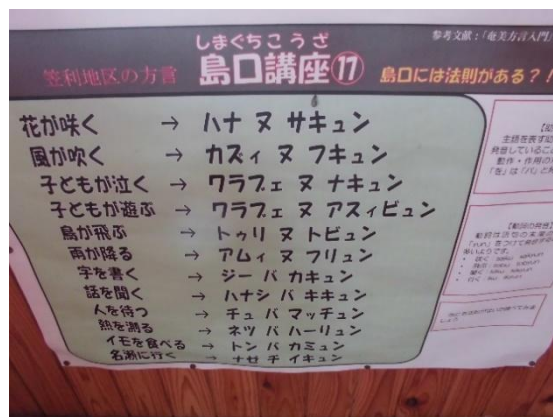
【奄美市教育委員会作成の島口教訓の写し】



【地域ごとの表現の違いを表す掲示物】



【奄美の島口で「こんにちは」を学ぶ掲示】



【奄美の島口で表現を学ぶ掲示物】

全校朝会等で島口教訓をいくつか示し、その意味を教える。また、給食時間に1日1教訓放送で紹介し何度も繰り返し学習できるようにしている。

朝は、始業前に小さなポリュームで島唄を流し、奄美群島独特の音楽が身近な存在であるようにする。

### 3 確かな学力の向上

まず、職員同士の同僚性を高く維持していき、安心して過ごせる学校・教室を作る風土を醸成したり、一人一人が大切にされる授業をしたりと人権教育を基盤に教育を行う集団を目指す。